

ふれあい 第166号

発行:令和2年9月20日



東自治振興区だより

●発行／庄原市東自治振興区 ●編集／東自治振興区編集委員会 TEL 0824-72-2854
●【ホームページ】<http://shobara-higashi-jichi.com> ●印刷／平和印刷株式会社



～ホタル舞う 豊かな自然の里づくり～ 事業取組から12年 「ホタルの里づくり」に共感!!

市内建設会社様から事業告知の看板寄贈を受ける

東自治振興区環境部は、平成20年“国兼川流域にホタルを呼び戻す取り組み”の事業をスタートしました。

平成24年6月に第1回ホタル祭りを開催、平成26年には“ホタルの里づくり事業”に発展、現在に至っています。平成27年6月には、国兼川流域の住民によるボランティア団体『国兼川流域ホタルの里づくりの会』が結成され、振興区環境部の力強い応援団ができました。

令和2年、“ホタル舞う豊かな自然の里づくり”に取り組み12年目を迎えます。国兼川流域では多くのホタルを観察することができ着実な成果が感じられます。3月からの新型コロナウイルス感染は、これまでの継続的な取り組みに待ったを掛けました。6月で第9回目を迎える「ホタル祭り」は中止! 残念な決断でした。

しかし、自然は雄大です。新型コロナウイルスには関係なく、ホタルは毎夜毎夜、幻想的な光を発して乱舞しています。

今年、ホタル舞う国兼川を渡河する一般国道183号線 鈎橋(かぎばし)の耐震補強工事を請け負った市内建設会社(株)大歳組様は、振興区が長年にわたり取り組んできた“ホタルの里づくり事業”を評価され、工事の地域貢献への取組として“ホタルの里づくり事業”を支援、告知看板の寄贈をいただきました。

8月12日、振興センターで贈呈式を行い、22日には『国兼川流域ホタルの里づくりの会』会員が、国道183号線沿いに地権者の了解を得て看板を設置しました。看板を設置した場所から見える国兼川沿いは、たくさんのホタルに出会える新名所です。来季、ホタルの乱舞を楽しみにして下さい。

◇東小学校環境整備作業◇

8月30日(日)、東小学校の環境整備に、東自治振興区が協力し、中庭の庭木等の手入れをしました。

早朝からの作業、お疲れ様でした。



おくりもの

香典返し

七塚町 藤野 義彦 様 (故長男 新田道徳 様)

田原町 白池 和義 様 (故母 白池喜子 様)

見舞返し

掛田町 黒田 貞夫 様

ご芳志ありがとうございました。

東自治振興区の活動資金として活用させていただきます。

編集後記

9月は陰暦(旧暦)で長月(ながつき)といいます。

長月の意味・由来語源の有力な説に、「夜長月(よながつき)」と呼ばれていたものが短くなり「長月」に転じたというものです。秋分を過ぎて日が短くなり、夜がだんだんと長くなっていく様子を表したものだそうです。

長月といえば「中秋の名月」今年は、10月1日(木)です。コロナ禍のなか、新しい生活様式を強いられ、何かと規制されがちの日々の合間にちょっと月を眺めてみて、リラックスしてみるのもいいかも…。

庄原市老人クラブ連合会 グラウンドゴルフ大会



9月29日(火)国営備北丘陵公園において、庄原市老人クラブ連合会主催のグラウンドゴルフ大会が開催されます。

この大会は東城、西城、高野、比和、口和、庄原などの各地区で選ばれた代表の32チームの総勢192名で熱戦が繰り広げられます。

東地区からもA・B・Cの3チームが出場されます。

【Aチーム】	【Bチーム】	【Cチーム】
山口 晏章	児島 茂春	佐藤 章
藤仲 利招	梅木 正昭	原田 實夫
松島 豊俊	高木 正道	城田 清利
小田 末男	小田 千秋	長谷川猪之助
児島 里美	山口くみ子	佐藤 正枝
藤仲 明子	松島 悅子	高木 勉子

※この大会における上位チームは、広島県老連理事長杯グラウンド・ゴルフ大会(10月22日)の出場権利を取得します。

～区民の皆様の応援をよろしくお願ひします!～
(老人部)

◇生涯学習教室の紹介◇

○編物教室○

【教室情報】

開催日時:毎週金曜日／午前10時～午後4時
会 場:振興センター 図書室

編物教室は、現在11人の会員で「棒針編み」「かぎ針編み」等で、自分の好きな作品を編んでいます。

振興センターのふれあい祭へ、
作品展示もしています。

毎週、楽しく編物をしています。



振興区のうごき

- 9月29日 総務部会
10月 2日 役員会
10月 6日 編集委員会

東地区の人の動き

(R1.7.31) 【住民基本台帳登載人口】	
前年同月比	
人 口	3,755 -54
男	1,821 -26
女	1,934 -28
世帯数	1,795 +12